

## 2学期の北中生の目標

(1) 今の自分に満足せず、少し上の自分を目指す。

「昨日の自分より、今日の自分、今日の自分よりあしたの自分」

(2) 各テストにおいて各教科5点アップ。

少しずつで良いです、毎日少しずつ成長できるように今日の自分を見直し一步一步成長できるように、毎日の反省と次の日の課題を見つめられるようにしましょう。

(例) 授業において

- ・授業に集中して正しい姿勢で授業を受ける。
- ・学んだことをその日のうちに復習する。(宿題・提出物は必ず)
- ・明日の授業の予習を行う。
- ・遅刻をしない。もしも遅れそうなときは走る。
- ・授業の開始前には、授業準備を完了する。

生活において

- ・服装を正しく着こなす。
- ・場にあった言葉遣いを行う。 など

自分がもう少し頑張っって成長する部分を考えて目標を決めよう。

## 「あしたの北中」から「ちいきの北中」に

ウィズ生活市場の支援をはじめ、校内の花壇の整備・校区内補導・通学指導・募金支援と地域の多くの方々に支えられ、成長している北中の生徒たちは幸せです。このご恩に報い、自分たちが育ち生活していく地域のために活動する北中として「あしたの北中」から「ちいきの北中」に合い言葉を変更しました。今後とも北中生を見守りご支援をお願い致します。

## 「ちいきの北中」

「ち」 知識を磨き 「い」 命を大切に 「き」 規則を

## 守る

### クラブの主な成績

水泳部	大園悠生 男子バタフライ100m	全国大会出場
		阪神新人大会 優勝
柔道部	四田大成 男子50kg級	兵庫県大会 2位
吹奏楽部	中学生B部門	兵庫県大会 銀賞
体操部	男子団体	阪神大会 準優勝
野球部		市長旗杯 ベスト8

## 「私の中学生時代」

(今回は、生徒指導主事・体操部顧問 西村 純一先生です。)

時代は、「矢沢永吉」や「横浜銀蠅」などのツッパリと呼ばれるものが流行っていました。リーゼントに剃り込みの髪型、コートのような長ランに太いズボンのヤンキーが、「かっこいい!」と女子にモテていました。仕舞いには、バイクにまたがりサングラスをかけているネコまで「かっこいい!」と言われていました。

私は、体操部に所属して先生に怒られながら練習をしている日々でした。1年生から運良く全国中学生大会に出場することができました。そこで、中学3年生で岡山県代表の水島宏一さんという方に出会いました(のちにオリンピック銅メダル選手)。水島さんは、難しい技を美しく演技して、見ている人を魅了しました。私はその演技と水島さんの風格に衝撃を受けました。「僕も3年生になったら、水島さんのような演技がしたい」という目標ができ、それまで以上に努力することができました。

華やかに見える体操も実はケガが日常茶飯事で、鉄棒の練習では手の皮がめくれ出血します。その手を洗うと飛び上がるくらい痛いのです。夜は手のひら全体に軟膏を塗り手袋をして眠ります。買い物をしたときマメだらけでカチカチの手のひらでお釣りを貰うことが「恥かしい」とそのときは思っていました。

いま大人になって、中学生時代の私の手はかっこよかったことに気づきました。中学生時代はなかなか本当の「かっこよさ」を見つけることができません。しかし、何かを頑張っている人は、いつか大人になった自分が、そのかっこよさに気づいてくれます。

連絡 平成25年度尼崎市公立高等学校合同説明会の実況録画を尼崎市 PTA  
連合会ホームページに掲載してあります。 <http://www.amagasaki-jp/movie.html>